

肢体不自由教育部門の教材



『らくらくマウスⅡ USB』

ねらい

・マウスでPCのカーソルを操作する事が難しい児童生徒が安定した状態で操作することができる。

使い方

・マウススイッチと併用することで左右クリック、カーソル移動を行う。



『マウススイッチ』

ねらい

・マウスの左右クリックが難しい児童生徒が自らの力で操作できる。

使い方

・PCの左右クリックをボタン感覚で押して操作する。



『スティックスイッチ』

ねらい

・可動域の狭い子供が少ない動きでスイッチを操作(ON・OFF)できる。

使い方

・指や手で触れ、電源スイッチのON・OFFを行う。



『フレクトリック ドラム』

ねらい

- ・コミュニケーション価値の創出。
- ・4～5人の子供たちが音楽リズムの遊びを共有できる。

使い方

- ・複数でリングを握り、ピアノ、ドラム、ベルなどのリズムや音楽を楽しむ。



『ろうそく消し PART1』

ねらい

- ・5つのろうそくを消すことによって、呼吸器系の力の保持、増進をはかる。
- ・上唇と下唇を細めることによって唇の筋力の保持、増進をはかる。

使い方

- ・ろうそくに息を吹きかける。
- ・距離は実態に合わせて、息の届く距離にする。



『ろうそく消し PART2』

ねらい

- ・縦に並んだ6つのろうそくを近い所から、徐々に消していくことで、呼吸器系の力の保持、増進をはかる。
- ・上唇と下唇を細めて息をふきかけることによって唇の筋力の保持、増進をはかる。

使い方

- ・縦に並んだ6つのろうそくを近い所から、徐々に消していく。上唇と下唇を細めて息をふきかける



『光る貝』



ねらい

・対象物を追視、注視する。

使い方

・パラシュートで海の背景を作り、そこに設置する。キャスターボード上のクッションチェアに座った児童生徒が貝に近づくと、それに気づき注視、追視できるよう、一旦、通り過ぎる。